

様式第1号(第2条関係)

決 裁	町 長	課 長	施設班長	庶務班長	技術管理者	副班長	課 員
	専 決						

行政区名

赤字の箇所は必ず記入して下さい。

給水装置工事申込書

令和 6 年 4 月 1 日

亘 理 町 長 殿

給水装置工事をやりたいので、亘理町水道事業給水条例第5条の規定により申し込みます。

工事申込者	住 所	(〒 989-2393) 亘理町字悠里1番地
	(フリガナ)	本人署名してください。 ワタリ タロウ
	氏 名	亘理 太郎 印 電話 0223-34-0515)
給水装置工事場所		亘理町 字悠里1番地
工事の内容	☐ 新設 ☐ 改造	用途 ☐ 一般用 ☐ 業務用 ()
	☐ 修繕 ☐ 撤去	
申込者の誓約		利害関係についてのでの責任は、私(申込者)にあり、問題が生じても当事者間で解決し、町に異議申し立てません。 亘理 太郎 印
利害関係 同意確認欄	家屋 (借家の場合)	住所 (電話) 氏名 印
	☒ 土 地 ☐ 給水管	住所 亘理町字悠里1番地 (電話 0223-34-0515) 氏名 亘理 花子 印
	☐ 土 地 ☒ 給水管	住所 亘理町字悠里1番地 (電話 0223-34-0515) 氏名 亘理 次郎 印
	☐ 土 地 ☐ 給水管	住所 (電話) 氏名 印

上記の給水装置工事を施行したいので、亘理町水道事業給水条例第7条第2項の規定により設計審査を申請します。

給水装置工事事業者	No.	999
	所 在 地	亘理町〇〇字△△
	名称・電話	〇〇設備(株)
	代表者氏名	〇〇 〇〇〇 印 印が必要です。
給水装置工事主任技術者	氏名	〇〇 〇〇〇
工事着工予定年月日	令和 6 年 4 月 8 日	【着工は、申込書提出日の7日以降とすること。】

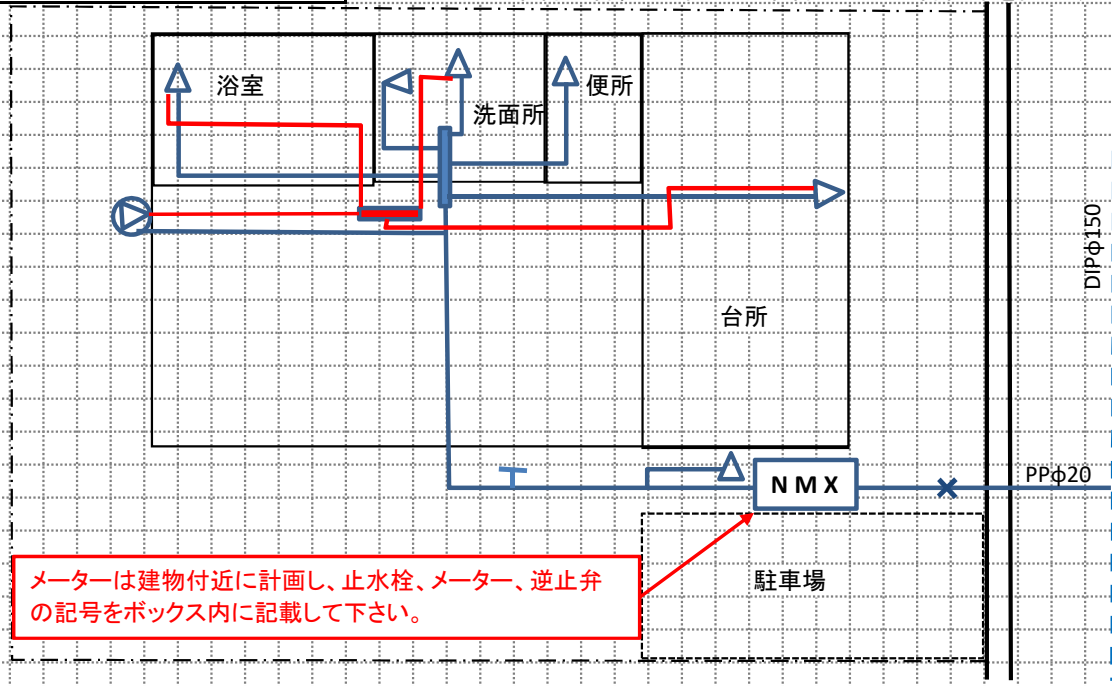
処 理	設計審査	調 定	調 定 者 印
	No.	令和 年 月 日 印	

給 水 装 置 工 事 仕 様 書				
名 称	形状寸法	規格・認証番号	数量	備考
サドル付分水栓	φ 150×20	JWWA 〇〇	1	※ 使用材料の規格・認証番号を記入して下さい。 使用材料の名称、形状寸法、規格・認証番号、数量をきれなく記入して下さい。
ボール止水栓	φ 20	JWWA 〇〇	1	
ポリエチレン管	φ 20	JIS 〇〇	12.3m	
ポリエチレン管継手	φ 20	JWWA 〇〇	一式	
架橋ポリエチレン管	φ 20	JIS 〇〇	11.7m	
架橋ポリエチレン管継手	φ 20	JIS 〇〇	一式	
架橋ポリエチレン管	φ 13	JIS 〇〇	34.4m	
架橋ポリエチレン管継手	φ 13	JIS 〇〇	一式	
丙止水栓	φ 20	JWWA 〇〇	1	
逆止弁	φ 20	JWWA 〇〇	1	
不凍水栓柱	φ 13	JIS 〇〇	1	
水抜栓	φ 20	JWWA 〇〇	1	
混合水栓	φ 13	JIS 〇〇	6	
洗濯水栓	φ 13	JIS 〇〇	1	
ボールタップ	φ 13	JIS 〇〇	1	
ストレート止水栓	φ 13	JIS 〇〇	6	加入又は前回口径変更年月日 年 月 日 メーター口径変更 φ mmから φ mmに変更 納 入 金 内 訳 加 入 金 口径φ 20 mm 110,000 円 設 計 審 査 手 数 料 2,000 円 工 事 検 査 手 数 料 3,000 円 道 路 占 用 申 請 手 数 料 円 開 発 維 持 管 理 負 担 金 円 そ の 他 負 担 金 円 合 計 115,000 円
アングル止水栓	φ 13	JIS 〇〇	1	
給湯器	φ 20	JIS 〇〇	1	

※太枠内に記載すること。共用管申込みの際は、関係者の住所・氏名を備考欄に記載すること。

設計図

(平面図) 本管の管種・口径及び本管からの配管経路を記入するとともに、余白に方位表示をすること。



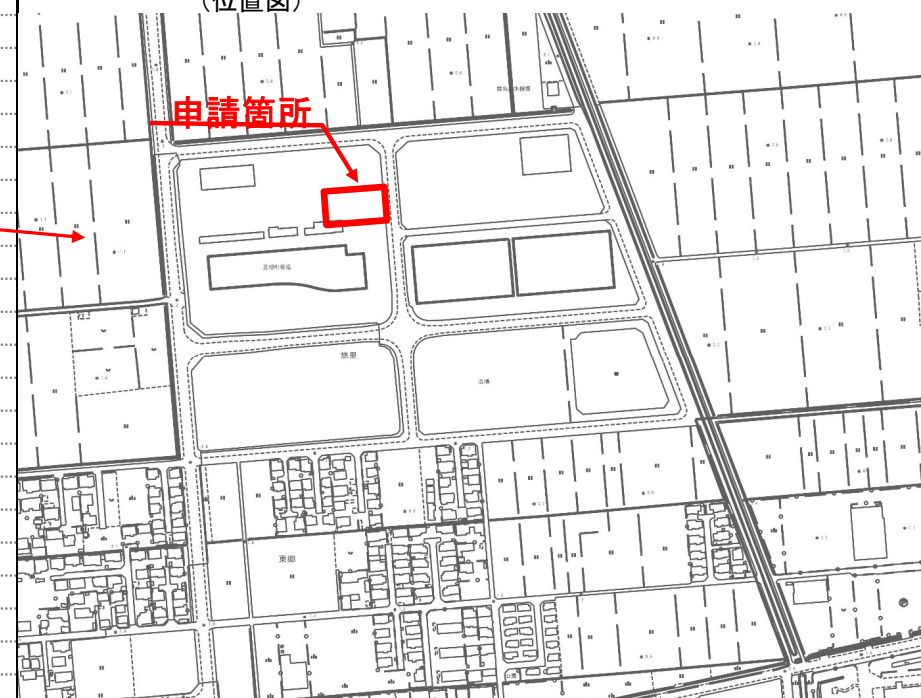
メーターは建物付近に計画し、止水栓、メーター、逆止弁の記号をボックス内に記載して下さい。

位置図は住宅地図等を利用し、申請箇所が明確に分かるように目印を赤色で付けて下さい。

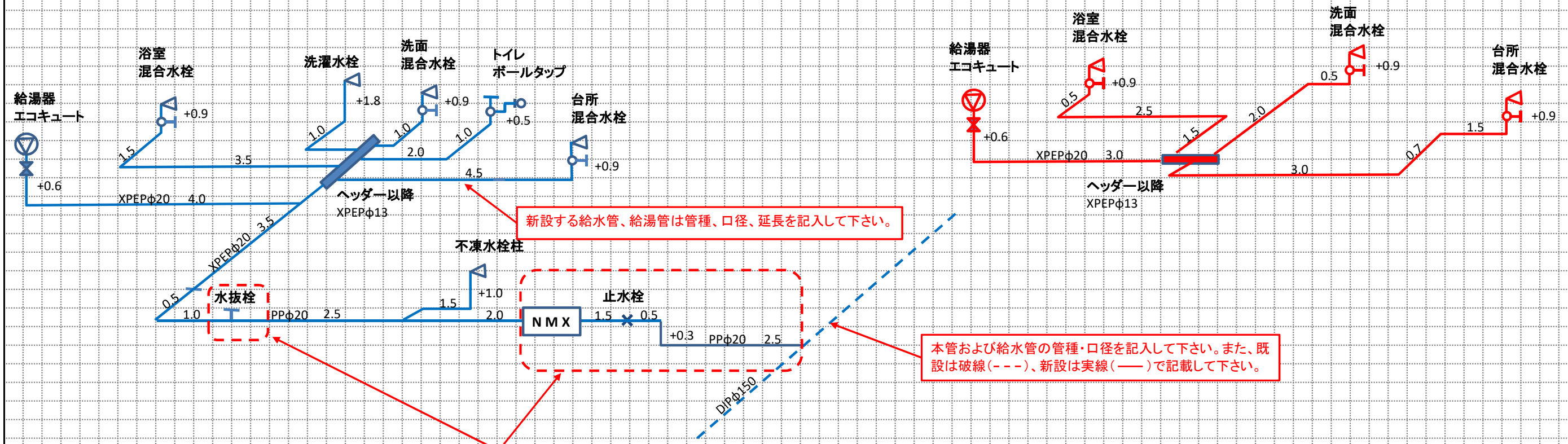
本管および給水管の管種・口径を記入して下さい。また、給水管は青色、給湯管は赤色とし、既設は破線(---)、新設は実線(—)で記載して下さい。



(位置図)



(立体図) 給水管は青色、給湯管は赤色とし、新規は実線、既設は点線で表示すること。



新設する給水管、給湯管は管種、口径、延長を記入して下さい。

本管および給水管の管種・口径を記入して下さい。また、既設は破線(---)、新設は実線(—)で記載して下さい。

- 亘理町では、この範囲の使用材料を指定しています。
- ①メーターの1次側はPP管を使用すること
 - ②メーター1次側に伸縮型のボール止水栓を設置すること
 - ③メーター2次側に逆止弁を設置すること
 - ④メーター2次側に水抜栓を設置すること

※ 設計図は、給水装置記号により位置図、平面図及び立体図を作成し、使用材料等を記入するとともに、使用材料については、名称、形状寸法、規格を記入すること。